

「イマドキファミリー研究プロジェクト」 2019年度研究『共働き家族のお出かけ調査』

**多彩なお出かけスタイルをもつ共働き家族。
 「パパ+子」のお出かけも高頻度、
 子供が成長しても変わらず親子でお出かけ。**

株式会社ジェイアール東日本企画/イマドキファミリー研究プロジェクトでは、2019年度は“ママの買い物調査”と“共働き家族のお出かけ調査”の2つの調査を行いました。そのうちの“共働き家族のお出かけ調査”についてご紹介します。

共働きの家庭が増え、子供と一緒に過ごす時間が限られている中で、子供とのお出かけの実態や意識などについて、《長子が中学生までの子供がいる「共働きパパ/共働きママ/妻が専業主婦のパパ/専業主婦ママ」》に対し、調査いたしました。

以下、主なトピックスを紹介します。

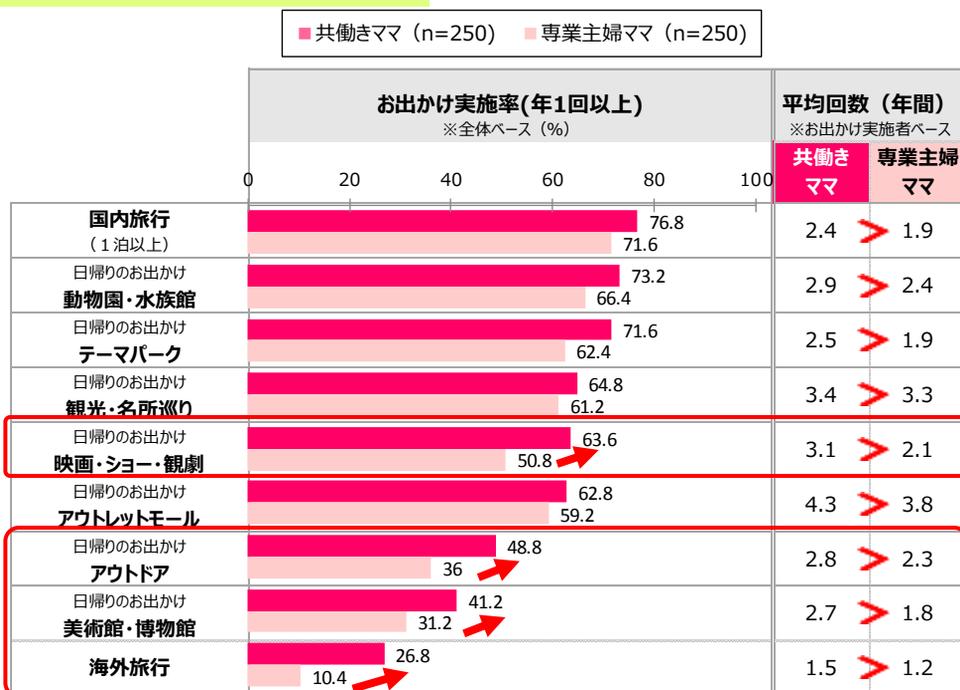
※以下、「共働きパパ」は自身及び妻がフルタイム勤務、「共働きママ」は自身及び夫がフルタイム勤務で働いている、長子が中学3年生以下のパパ・ママを指します。

トピックス1

**共働きママは子供との旅行・日帰りのお出かけに積極的。
 子供の年齢が上がっても一緒にお出かけ。**

まず、下記は直近1年間の長子とのお出かけ実施率と平均回数をお出かけ先別にグラフにしたものです。実施率、平均回数（年間）ともに、専業主婦ママより共働きママの方が高くなっていることが分かります。特に実施率で差が大きいのは、「海外旅行」「日帰り：映画・ショー・観劇」「日帰り：アウトドア」「日帰り：美術館・博物館」で、共働きママは専業主婦ママより10pt以上高くなっています。年間の平均回数もいずれのお出かけ先でも共働きママの方が回数が多い、という結果になりました。

■直近1年間のお出かけ実施率と平均回数



続いて、子供（長子）の年齢において日帰りのお出かけ実施率に違いがあるかを見てみました。専業主婦ママでは長子の年齢が上がり中学生になるといずれのお出かけ先においてもお出かけ実施率が下がる傾向がみられました。一方で、共働きママでは専業主婦ママに比べて、長子が中学生でのお出かけ実施率が高く、お出かけの年間平均回数においても共働きママと専業主婦ママにおいて大きな差がみられました。共働きママでは子供の年齢に関わらず一緒にお出かけをしていることがうかがえます。

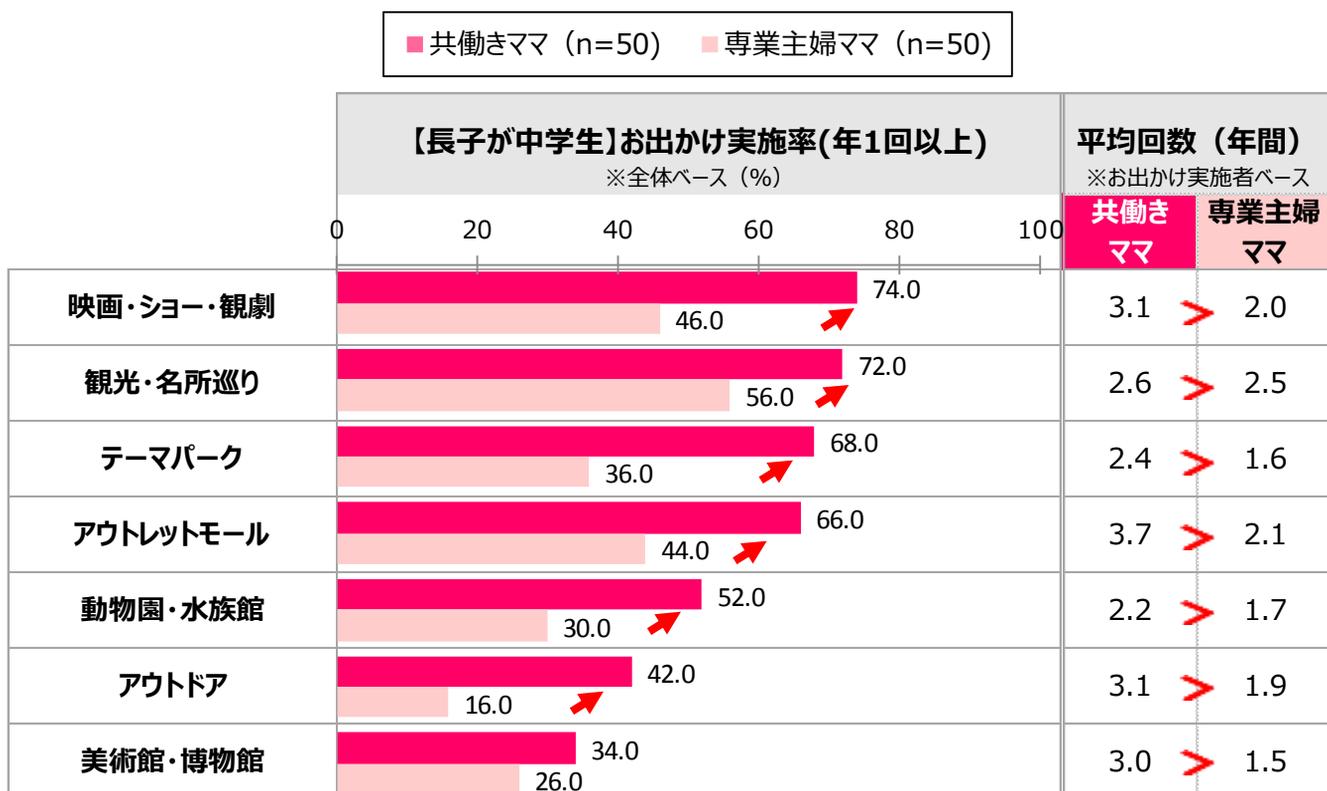
■長子年齢別 直近1年間の日帰りのお出かけ実施率

*全体ベース(%)

ママ計 n=	共働きママ					専業主婦ママ					
	乳幼児 (0-2歳)	未就学児 (3-5歳)	小学校 1-3年生	小学校 4-6年生	中学生	乳幼児 (0-2歳)	未就学児 (3-5歳)	小学校 1-3年生	小学校 4-6年生	中学生	
(500)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	
動物園・水族館	69.8	78.0	84.0	80.0	72.0	52.0	82.0	84.0	76.0	60.0	30.0
テーマパーク	67.0	72.0	78.0	72.0	68.0	68.0	56.0	82.0	80.0	58.0	36.0
観光・名所巡り	63.0	62.0	62.0	60.0	68.0	72.0	62.0	56.0	62.0	70.0	56.0
アウトレットモール	61.0	68.0	56.0	66.0	58.0	66.0	70.0	62.0	60.0	60.0	44.0
映画・ショー・観劇	57.2	38.0	60.0	66.0	80.0	74.0	22.0	58.0	58.0	70.0	46.0
アウトドア	42.4	30.0	48.0	62.0	62.0	42.0	28.0	42.0	46.0	48.0	16.0
美術館・博物館	36.2	38.0	36.0	42.0	56.0	34.0	14.0	30.0	40.0	46.0	26.0

ママ計と比べて ■10pt以上 ■5pt以上 ■-5pt以下 ■-10pt以下

■長子が中学生における直近1年間の日帰りのお出かけ実施率と平均回数

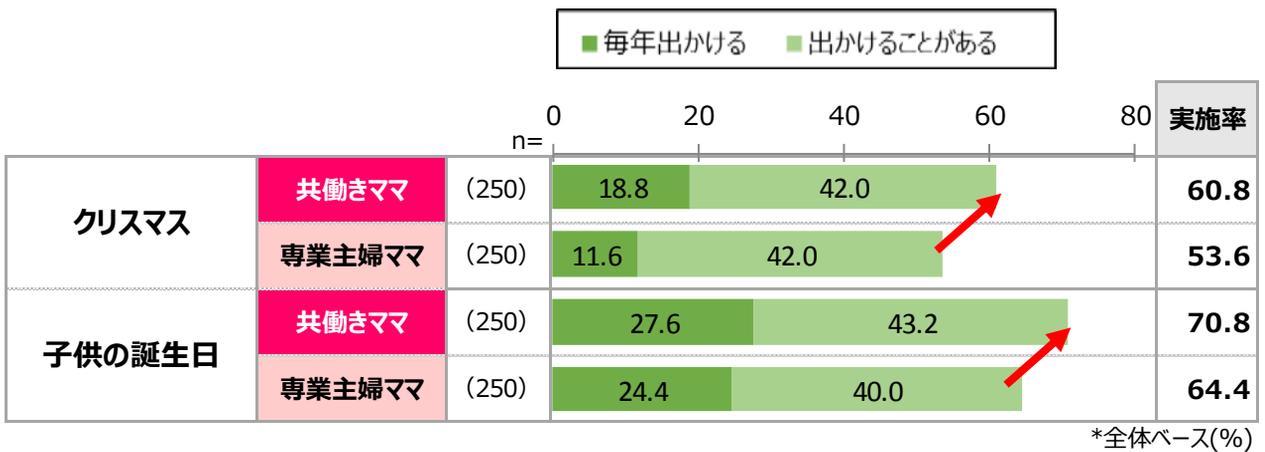


共働きママはクリスマスや子供の誕生日にもお出かけ。 長子が中学生でも毎年一緒にお出掛けが2割。

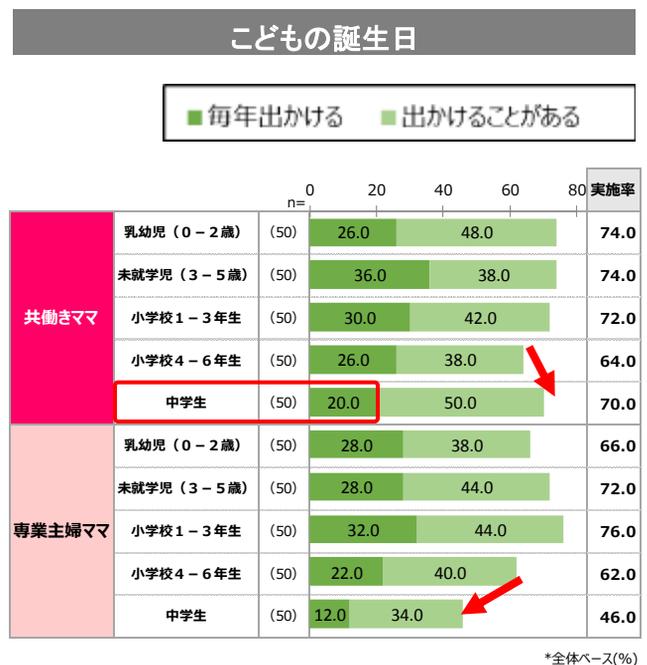
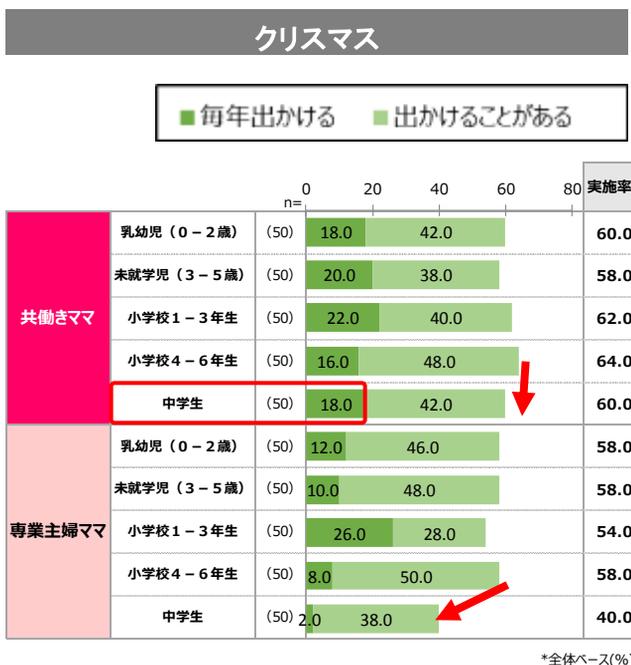
また、年間の歳時（イベント事）の際のお出かけについても聴取いたしました。イベントのなかでも特に「クリスマス」「子供の誕生日」では「毎年出かける」+「出かけることがある」を合わせたお出かけ実施率において共働きママが専業主婦ママよりも高い結果となりました。

さらに、前述のお出かけ先と同じく、子供（長子）の年齢別に実施率に違いがあるのかをみたところ、専業主婦ママでは長子の年齢が上がり中学生になるとお出かけ実施率が下がる傾向がみられましたが、共働きママにおいてはお出かけ実施率の低下があまり見受けられませんでした。特に、長子が中学生の共働きママでは、クリスマスに「毎年出かける」が18.0%、子供の誕生日に「毎年出かける」も20.0%と専業主婦ママに比べてもとても高い結果となりました。

■ イベント時のお出かけ実施率（「毎年出かける」+「出かけることがある」計）



■ 長子年齢別 イベント時のお出かけ実施率（「毎年出かける」+「出かけることがある」計）



共働き家庭は、「ママと子供」「パパと子供」の組み合わせでもお出かけ率が高い。

お出かけの際、どのような組み合わせで出かけているのか、組み合わせごとの頻度を聴取してみました。下のグラフは「パパとママと子供（長子）のお出かけ」と「ママと子供のお出かけ」について、共働きママと専業主婦ママで比較したものです。「パパとママと子供」揃ってのお出かけは、月に1回以上計で、共働きママが68.4%、専業主婦ママが75.6%と専業主婦の方が高くなっています。一方で、「ママと子供」（パパ不在）でのお出かけは、共働きママ72.8%、専業主婦ママ67.2%で逆転しています。共働きママは、平日は仕事で子供とお出かけの時間が取れなかったり、夫と休みが合わなかったりする中で、ママと子供だけのお出かけも積極的に行っている様子がみられます。

■お出かけの組み合わせ別 お出かけ頻度

		週に1回以上	1ヶ月に2〜3回	1ヶ月に1回	2〜3ヶ月に1回	半年に1回	1年に1回	出かけない	月に1回以上計
※全ベース n=									
パパとママと子供のお出かけ	共働きママ (250)	30.4	23.6	14.4	16.4	6	5	5	68.4
	専業主婦ママ (250)	34.0	25.6	16.0	11.2	6	4	4	75.6
ママと子供のお出かけ	共働きママ (250)	31.6	23.6	17.6	13.2	6	3	5	72.8
	専業主婦ママ (250)	34.4	20.0	12.8	19.6	4	4	6	67.2

ちなみに、パパと子供のお出かけについても「共働きパパ」と「妻専業主婦パパ」で比較してみました。その結果、パパと子供のお出かけは、月に1回以上計で「共働きパパ」（57.6%）は「妻専業主婦パパ」（46.0%）より10pt以上高く、ママ不在でもお出かけしている様子がうかがえました。

		週に1回以上	1ヶ月に2〜3回	1ヶ月に1回	2〜3ヶ月に1回	半年に1回	1年に1回	出かけない	月に1回以上計
※全ベース n=									
パパと子供のお出かけ	共働きパパ (250)	16.4	22.8	18.4	16.8	10	6	10	57.6
	妻専業主婦パパ (250)	12.8	14.4	18.8	17.6	12.8	8	16.0	46.0

今回の調査を通して見えてきたのは、子供が大きくなってからも一緒にお出かけしたり、パパ・ママどちらかが不在でも子供とお出かけをするなど、家族のお出かけ像が多様化してきていることです。旅行やお出かけにおける、商品・サービス、コミュニケーションも、そういったニーズに合わせた変化が必要になってきているのかもしれない。

イマドキファミリー研究プロジェクト 「共働き家族のお出かけ調査」概要

1. 調査方法

クローズドモニターによるウェブアンケート調査
*スクリーニング・本調査一体式調査

2. 調査対象

下記条件にあてはまる対象者

- ①25～59歳の子供がいるパパ・ママ
- ②首都圏40km圏在住（市区町の指定有）
- ③自身および配偶者の親との同居なし（夫婦+子供のみで同居の世帯が対象）
- ④夫（パパ）がフルタイム勤務（正社員・契約社員・自営業・自由業）【週5日週35h以上就労者】
- ⑤ママの働き方×長子の年齢で割付
*共働きママは、正社員・契約社員・派遣社員・パート・アルバイト・自営業・自由業で、週5日以上週30時間以上勤務（正社員・契約社員を優先回収）
- ⑥職業除外：広告代理店、調査会社、輸送業、旅行業

3. 調査日

2019年7月5日（金）～2019年7月8日（月）

4.有効分析数

	長子の年齢				
	乳幼児 (0-2歳)	未就学児 (3-5歳)	小学校 1年～3年	小学校 4年～6年	中学生
共働きママ	50	50	50	50	50
専業主婦ママ	50	50	50	50	50
共働きパパ	50	50	50	50	50
妻専業主婦パパ	50	50	50	50	50

5. 調査対象地域

*東京駅を中心として半径40km圏内の一都三県の市区町村が対象

- 「40km圏に全てが入っていない市町村」については40km圏への掛かり具合や、都心へのアクセスを考慮し選定



「イマドキファミリー研究プロジェクト」について

「イマドキファミリー研究プロジェクト」は、共働き世帯の増加など家族を取り巻く環境の変化に着目し、「イマドキファミリー」のリアルなインサイトを捉え、企業と家族の最適なコミュニケーションを発見・創造することを目的として、働くママプランナーを中心に、2017年にスタートしました。

当社の情報発信サイト「恵比寿発、」では、本プロジェクトのメンバーが、さまざまな研究データをもとに、イマドキ家族の実態を定期的に発信しています。ぜひご覧ください。

「恵比寿発、」 <http://ebisu-hatsu.com/>

「イマファミ通信」 <http://ebisu-hatsu.com/report/imafami/> ※「恵比寿発、」内